

2011年10月18日(火)

**Fringe81、アタラが、ビュースルーコンバージョンを対象にしたアトリビューション分析で
提携
第三者配信アドサーバー「iogous*mark(イオゴスマーク)」で廉価にデータ取得
手軽にビュースルーコンバージョンを対象にしたアトリビューション分析を実現**

インターネット広告テクノロジー開発企業の Fringe81(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:田中 弦、社名よみ仮名:フリンジ ハチイチ)と、マーケティングテクノロジー開発企業のアタラ(本社:神奈川県横浜市、CEO:杉原剛)は、ビュースルーコンバージョンを対象にしたアトリビューション分析で提携することに合意しました。

アトリビューション分析を提供できるアタラと、ビュースルーデータ(ディスプレイ広告を閲覧したデータ)を提供できる Fringe81 が協力することで、ビュースルーコンバージョン(閲覧後、クリックせずに検索エンジン経由等でコンバージョンしたもの)まで含めた高品質なアトリビューション分析が、他に類を見ない安価で可能となりました。これまでは、評価が難しかったビュースルーコンバージョンもアトリビューション分析の対象になり、バナー広告などの表示回数のコンバージョンへの影響を数量化したアトリビューション分析ができるようになります。アタラでは、ビュースルーデータを活用した、新しいアトリビューション分析のメソッドを開発してまいります。

近年、バナー広告のクリック率は低下しているといわれており、ビュースルーコンバージョンまで含めたアトリビューション分析は業界としても課題となっています。今回の提携により、広告主は、より包括的な視点で広告を評価でき、より効率的にコンバージョンを増加できるようになります。また、媒体社は、バナー広告を表示した効果を数値で示すことで、販売量の増加が期待できます。

アタラは、アトリビューション分析のリーディングカンパニーです。独自のアトリビューション分析メソッド「アトリビューション・スコア」「アトリビューション・ランク」を開発し、適切な予算配分でマーケティング・キャンペーンの全体最適化を支援する、アトリビューションコンサルティングサービスを提供しています。

Fringe81 は、第三者配信アドサーバー「iogous*mark(イオゴスマーク)」を開発しています。業界の中でも類を見ない廉価なサービスで、ビューデータが取得できるのが魅力です。「iogous*mark(イオゴスマーク)」は、欧米の広告主では一般的な、広告一元管理と配信を行う「第三者配信アドサーバー」を、独自に自社開発したものです。サーバー構成や回線などのインフラ設計、配信エンジン、レポートシステムなど広告配信に必要なシステムを、オープンソースを活用しながら全て一括で自社開発

報道関係各位

することで、通常の配信エンジンの数分の1のコストでの広告配信が可能です。

「iogous*mark(イオゴスマーク)」サービス概要

提供価格：月額約20万円～

アタラ合同会社(ATARA, LLC)

[代表者]CEO 杉原剛 [設立]2009年09月10日 [URL]<http://www.atara.co.jp/>

[所在地]〒225-0004 神奈川県横浜市青葉区元石川町 3712-12-D

[事業内容]

- (1) Web API を活用したテクノロジーソリューションの開発
- (2) Web マーケティング戦略立案、導入、運用コンサルティングサービス
- (3) 企業のデータ分析コンサルティングサービス

■報道関係の方のお問い合わせ先 広報担当 直井(なおい) E-mail: pr@atara.co.jp

■サービスに関するお問い合わせ先 セールス担当 有園(ありぞの) E-mail:

sales@atara.co.jp

■ この件に関するお問い合わせ:

Fringe81 株式会社 広報担当 田中

Tel: 03-6416-1290 e-mail: info@fringe81.com

■ 広告掲載に関するお問い合わせ:

Fringe81 株式会社 松島

Tel: 03-6416-1290 e-mail: ad-info@fringe81.com